

事後調査報告書（工事の施行中その４）
－東京港 国際海上コンテナターミナル整備事業－

調査項目：廃棄物、環境保全のための措置の
実施状況（大気汚染、騒音・振動、
水質汚濁、生物・生態系（鳥類・
水生生物））

環境影響評価書提出：平成23年12月6日

事後調査計画書提出：平成23年12月20日

1. 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

1.1 事業者の名称及び所在地

(1) 名 称：国土交通省 関東地方整備局

代表者：局長 土井 弘次

所在地：埼玉県さいたま市中央区新都心2-1

(2) 名 称：東京都

代表者：知事 小池 百合子

所在地：東京都新宿区西新宿2-8-1

(3) 名 称：東京港埠頭株式会社

代表者：代表取締役社長 服部 浩

所在地：東京都江東区青海2-4-24

1.2 代表者の氏名及び所在地

名 称：国土交通省 関東地方整備局

代表者：局長 土井 弘次

所在地：埼玉県さいたま市中央区新都心2-1

2. 対象事業の名称及び種類

名 称：東京港 国際海上コンテナターミナル整備事業

種 類：ふ頭の新設

3. 対象事業の内容の概略

対象事業は、東京港港湾計画に基づき、東京都の臨海部に位置する中央防波堤外側埋立地（その1）の既設護岸の法線に垂直方向500m（法線の海側へ50m及び陸側へ450m）、平行方向400mにわたって大水深コンテナふ頭（延長400m、奥行500m、水深-16m）を建設し、併せて臨港交通施設（道路）と泊地を整備するものである。

対象事業計画の概要は表3-1に、事業区域及び関連事業区域は図3-1に示すとおりである。

表3-1 事業計画の概略

項 目	計画の概略
名 称	東京港 国際海上コンテナターミナル整備事業
位 置	中央防波堤外側埋立地
水 深	-16m
規 模	■大水深コンテナふ頭（延長400m、奥行500m、水深-16m） ・岸 壁：延長400m、海側へ前出し50m、水深-16m ・ヤード：延長400m、奥行450m、面積18.0ha ・臨港交通施設（道路）：延長640m、幅60m ・泊 地：水深-16m、面積2.1ha ※関連事業 ■中規模コンテナふ頭（延長230m、奥行500m、水深-11m） ■航路・泊地（水深-16m、面積96.0ha）
事 業 の 工事期間	平成23年度～令和元年度 （関連事業の工事期間は平成20年度～平成29年度）
供用開始	令和元年度

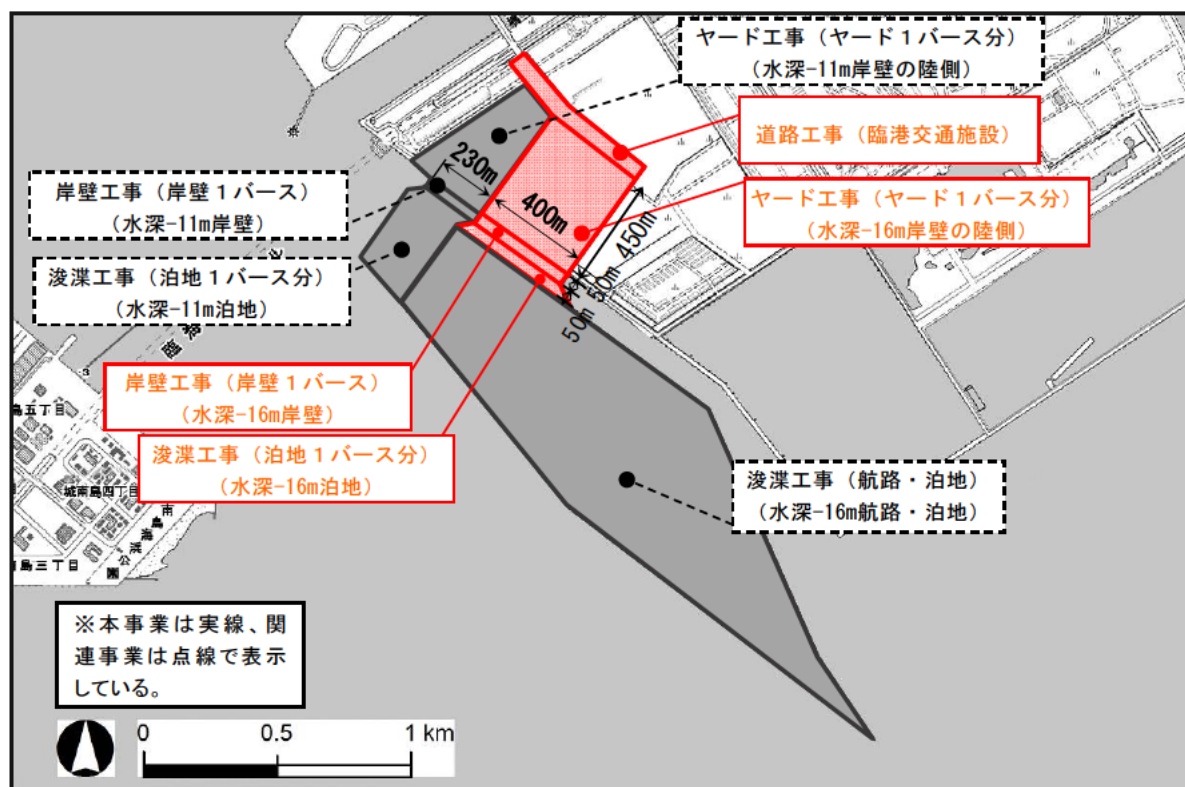


図3-1 事業区域及び関連事業区域